

冊子「未来に輝く学校にするために ―奈良市立小・中学校の統合再編―」と
ビラ「奈良市の学校規模適正化について ―子どもたちのよりよい教育環境の
ために―」について

1 作成目的

本市では少子化に伴って児童生徒数が減少しており、平成23～25年度の今後3年間で1700人の減少が推定されている。とくに東部地域では、児童生徒数が激減して複式学級が発生したり、1学級の人数が1人だったりしている学校もある。人数が少ない小規模校では、子どもたちが切磋琢磨する機会が少ないことなどの課題等が考えられる。

また、適正化の対象校の地域において、保護者や地域住民に説明会を実施すると、中期計画の内容や統合再編についての情報が正しく伝わっていない場合も見受けられる。

そこで、「奈良市学校規模適正化実施方針」と「中学校別実施計画（案）」の内容をもとにして、冊子とビラを作成し、適正化の対象の地域に配布して確かな情報を保護者や地域住民に伝えていきたいと考えた。

2 配布の対象

- 冊子―中期計画の適正化の対象校の教職員・保護者・自治会長
- ビラ―中期計画の適正化の対象校の地域住民（全戸配布）
（帯解小、精華小、田原小、佐保台小、月ヶ瀬小、並松小、都祁小、吐山小、六郷小、田原中、柳生中、興東中、月ヶ瀬中）

3 配布時期

地域別実施計画（案）を具体的に提示し、対象校の保護者・地域に説明等を行っている際に冊子及びビラを配布する。

4 配布方法

- 冊子
 - ・対象校の教職員及び保護者 ― 各学校に配布を依頼
 - ・対象校の自治会長 ― 自治連合会長に自治会役員に配布するよう依頼
- ビラ
 - ・対象校の地域住民 ― 全戸配布

5 配布までの流れ

2月24日 第3回学校規模適正化検討委員会にて冊子及びビラの審議

対象校（柳生・興東地区）に冊子及びビラを配布

保護者・地域住民に説明会を開催

◆その他の地域については、各地域別実施計画を具体的に提示して説明等に入る段階で配布する予定